資料 14

給食の後片付け状況（現状）

食品等	教室での取扱い
米飯 パン 麺	・主食の食べ残しは、クラスごとにビニール袋等にまとめた後、ポリ袋に１つにまとめてセンターに返却 注：重量が重過ぎる場合は複数の袋に分けて返却する。 ・未開封のパン・めんは袋から出さずに、まとめてセンターに返却（開封した食べ残しと一緒でも可） ・飯缶は空にし、カップ１杯くらいの水を入れる。その時、しゃもじを入れたままにしない。 ・しゃもじは学校単位で１つの丸食缶にまとめて、水を入れ浸して返却
牛乳	・飲み残しはクラスごとに丸食缶に入れる。 注：残菜計量校＝開封した飲み残しの扱いについては、クラスの丸食缶に入れずに（汁物と混ざらないように）学校で空いている食缶にまとめて返却 ・封が開いていない牛乳は学校で処分するか、封を開けて丸食缶に入れてセンターに返却 ・牛乳パックは各学校で処分する。
丸食缶・角食缶に入った料理	・丸食缶・角食缶の料理（みかんやオレンジ等果物も含む）の残りは、クラスごとにそれぞれ入っていた食缶にまとめて返却。袋に入ったままの果物等もそのまま食缶に戻す。 注：残菜計量校＝出来る限りコンテナ室で食缶（料理）ごとにまとめる。
デザートのカップ・ストロー・袋・串・飲むヨーグルト・ドレッシングのボトル等	・学校で処分。できない場合はまとめてセンターに返却。 ・センターに返す場合はポリ袋にまとめて入れ、コンテナ回収時に一緒に返却（容器は重ねられるものは重ねて、なるべくかさばらないこと。）
箱・ダンボール等	・学校で処分。できない場合はまとめてセンターに返却
その他	・センターに返却する際のポリ袋は市が用意している。